

大規模な出水に備え洪水対応演習を行います

本年も6月1日から梅雨、台風等による出水期が近づいています。出水時の被害を最小限に食い止めるためには、洪水予報・水防警報等について関係機関へ迅速且つ的確な伝達、連絡を行うことが極めて重要です。

このため、国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所では関係機関と協力して、吉野川・旧吉野川・今切川の洪水対応演習を以下のとおり実施します。

なお、この演習は毎年出水期前に全国一斉に実施しているものです。

1. 実施日時

平成29年5月12日（金）8：45～17：00

2. 実施場所

徳島河川国道事務所 防災センター（3階）

3. 参加人数

約50人（事務所職員等）

4. 演習の概要

別紙のとおり

【取材のお願い】

1. 取材可能時間は当日9時～12時、13時～16時です。

2. 当日の取材を希望される報道機関は事前に下記問い合わせ先へ連絡をお願いいたします。

平成29年 5月 9日

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

本施策は、四国圏域広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

電話：088-654-2211（代表） 088-654-9611（直通）

副 所 長 西山 修 （内線206）

◎河川調査課長 梶取 真一 （内線351）

◎主たる問い合わせ先

【演習の概要】

- (1) 情報の収集・連絡体制の確認
- (2) 関係機関への洪水予報、水防警報等の情報伝達の演習
- (3) 水位予測の演習
- (4) 河川管理施設等の操作ルール・操作状況確認及び情報伝達の演習
- (5) 地域の的確な避難判断・行動につながる情報等の提供
- (6) 水防活動に関する情報の集約・発信の演習
- (7) 緊急復旧演習
- (8) 迅速な広報活動等の演習

【平成28年度洪水対応演習実施状況】

